

## ■DA MONDE TRAIL 大会規則

### 【1・主催者の責任】

- 1 施設や自然空間を利用するにあたり、法令を遵守し、必要な申請や手続きをおこなうこと。
- 2 大会を安全に運営する最善の努力をおこなうこと。
- 3 選手の安全管理をおこなうこと。
- 4 スタッフの安全管理をおこなうこと。
- 5 登山や観戦などの一般来場者のケアをすること。
- 6 大会に関わる全ての人に敬意を払い、感謝すること。
- 7 天候や事故などによる不測の事態に対し、大会中止の判断も含め、安全を最優先とした最善と思われる判断をおこなうこと。
- 8 選手の傷害保険に加入すること。
- 9 コース上のマーキングおよび案内看板を設置すること。
- 10 個人情報を適切に扱うこと。
- 11 ①～⑩以外でも主催者がその責任を負わなければならぬと法令等により判断されたこと。

### 【2・中止の判断】

- 1 下記②～⑤により大会の開催・継続が困難と主催者が判断した場合は、大会中止または大会の途中中断をし、その場合も大会開催日や競技再開を別日に延期することはありません。
- 2 「東海地震注意情報」「東海地震予知情報」「特定の感染症」「その他、鳥獣害(熊や蜂など)警戒」など政府や自治体、または施設な管理者から各種警戒、宣言が発令された時。
- 3 大会が開催される場所の自然環境の保護を第一に考え、トレイルやその周辺の環境保護に最大限努め、トレイルと周辺の生態系に深刻なダメージを与えかねない状況下(例:警報発令時はもちろん、前日、当日の大雪や、荒天などでトレイルのコンディションが著しく悪い状況)での開催は、主催者と施設管理者の判断の元、コースの変更、時間の短縮、中止とする場合があります。
- 4 大会当日にまたは前日から当日にかけ、各種警報が発令され、台風、大雨、荒天が予想され、安全な管理運営が不可能と判断した場合。
- 5 大会中に大地震が発生した時や、周辺で局所的な異常気象による大雨・暴風などの「気象警報」「土砂災害警戒警報」が発表された時や、レース中に選手及び、大会関係者の生命に関わる事象、事故、事件など発生した場合は大会の即時中止・短縮する可能性があります。
- 6 前日までにおける大会中止判断がなされた場合は、前日夕方までに大会ホームページ及び、大会公式SNS、代表者へのメール等にて発表します。
- 7 ②～⑤の理由などで大会が中止の際でも、原則として参加費の返金はいたしません。

### 【3・参加規則(原則)】

- 1 自己責任において本大会への参加申し込みをおこなった時点で、大会規則やそれに付帯する条件へ同意し、承諾、主催者と参加者間における相互理解が成立したものとする。
- 2 原則として自己責任にて参加をし、発生するあらゆる事象に対し、基本的に自己完結する努力を惜しまないこと。
- 3 本大会が厳しい自然環境下で開催されることを理解し、自己責任において安全、健康管理に十分注意するとともに、体調などに異常が生じた場合はすみやかに競技を中止すること。
- 4 申込入金後は自己都合を含め、主催者が大会運営の責務を適切に果たさなかった理由以外での返金はしないものとする。また過剰・重複に対しても返金しないものとする。
- 5 傷病や盗難・紛失、他の駐車場、及び会場、コース内での事故、トラブルに際し、自己完結を図る努力をし、主催者及び施設管理者へは一切の責任を負わないものとする。
- 6 大会中の事故・傷病、死亡への補償は主催者が加入した保険の範囲内であることを承諾するものとする。
- 7 一般的な社会のルールを遵守し、社会常識を守ること。
- 8 その他、主催者が定めたすべての規則を遵守し、周囲の人々及び、自然環境の保全に配慮して大会に参加すること。

#### 【4・環境への配慮】

##### ■依頼事項

- 1 大会参加にあたっては、車に乗り合わせるなどし、CO2削減など環境面への配慮と、限られた施設設備(駐車場)の混雑緩和にご協力ください。
- 2 マイカップを持参ください。

##### ■禁止事項

- 1 ストック、ポール、杖、スパイクなどトレイルや木段等の設備を痛めるものの使用を禁止します。
- 2 トレイル(コース)からはずれることや、ショートカットを禁止します。
- 3 動植物、菌類、岩石などを採取、損傷することを禁止します。
- 4 ゴミを捨てることを禁止します。

##### ■その他

- 1 大雨や、荒天などでトレイルのコンディションが著しく悪い状況はトレイル保護のため、コースの変更、競技時間の短縮、大会を中止することがあります。
- 2 飲食ブースで購入したごみは各ブースにて処理し、それ以外の個人ごみは必ず各自で持ち帰ってください

#### 【5・他人への配慮について】

- 1 スタッフ及び関係者、他の選手など会場にいる全ての人に敬意を払い、公平な態度を取ること。
- 2 子供、女性、高齢者、しうがい者などはもちろん、立場の弱い人達に対し、配慮すること。
- 3 コース内で事故、怪我、病気などで身動きできない者に遭遇した場合は救助、人命を優先し、最寄りのスタッフまたは本部へ速やかに連絡したうえで必要に応じ、その補助等をすること。
- 4 コースは大会が占有しているものではなく、一般登山者、来場者も通路を共有しています。互いに譲り合い、各自、挨拶、声掛けをおこないながら、誘導員の指示に従い走行すること。
- 5 ペットを同伴し来場することは可能ですが、その際はリードをつけるなど適切な管理をおこなってください。

#### 【6・競技規則(レース)】

- 1 定められた制限時間で設定されたコースの走る周回レースとする(同一周回の場合は先着順にて順位を決定)。
- 2 計測は計測チップを使用する。
- 3 リレー種目においては、走る順番や、選手一人が受け持つ距離の規定はありませんが、参加メンバーは必ずひとり一周は走ること。
- 4 誘導を含め、スタッフの指示に従うこと。
- 5 ゼッケンははつきり目視できる位置に必ず装着すること。
- 6 他の選手を追い抜く時は無理をせず、必ず声掛けをすること。
- 7 いかなる時でも他者に敬意を持って接すること。
- 8 レース中に競技を棄権する場合はコース中のスタッフや本部に必ず申し出ること。またスタッフが競技続行を不可能だと判断した選手について、競技を中断させることができる。
- 9 仮装(コスプレ)に関しては、他者が理解できる範囲かどうか考え実施すること。
- 10 エイドは参加者のみ利用できるものとする。

#### 【6-1・禁止事項(レース中)】

- 1 スタッフ及び関係者、他の選手に対し敬意払わず、公平性を欠いた態度をとること。
- 2 スタッフや関係者に他の選手に暴言を吐くこと。
- 3 自然環境の保護に努めないこと。
- 4 故意にゴミを投棄すること。
- 5 コースを故意に逸脱、ショートカットすること。
- 6 トレイル上で無理な追い抜きをすること。
- 7 故意に登録選手を走らせないことや、選手変更に伴うカテゴリー変更の申告をおこなわず、参加カテゴリーを偽ること。

- 8 全コースにおいてポール、スティック、杖の使用すること。また靴底に金属ピン等のあるシューズ(スパイク等)の使用すること。
- 9 骨伝導タイプのものであってもイヤフォンの使用すること。
- 10 仮装(コスプレ)では、視界が極度に狭まる、衣装を踏んだりして転倒に繋がる可能性があるもの、大型で走路を塞ぐもの、走る行為に不適切なもの、鋭利なものを持って走ること。
- 11 ペットを同伴しての走行は禁止とします。
- 12 上記以外でも不正と思われる行為をおこなうこと。

#### 【6-2・失格事項】

- 1 6-1・競技規則、6-2・禁止事項を守らなかった場合や、またはそれに準ずる悪質な行為を確認した場合はその者(またはチーム)を即時失格とする。

#### 【6-3・競技その他事項】

- 1 必携品については、特に指定はありませんが、可能な限りマイカップを持参、使用ください。
- 2 コース誘導スタッフには競技ルールを遵守していない選手に対し、その場で注意喚起を行い競技中止させる権限を有します。
- 3 受付に遅れた場合は出走できません。
- 4 計測チップを誤って紛失・破損をされた場合は実費を請求いたします。
- 5 エントリー後のメンバー変更は可能としますが、その期限を大会開催10日前までを原則とし、それ以降の変更についてはカテゴリー変更、保険の適用、ゼッケンの準備、リザルトへの反映が難しい場合があります。なお変更を希望される場合は、必ず最終的なメンバーが揃った時点で連絡をお願いします(何度も変更することは受け付けません)。

#### 【7・救護および医療体制】

- 1 大会では可能な限りのコース整備と、救護体制を準備していますが、選手自然の中で行われる競技に危険が伴うことを充分に認識し、ケガ、病気、事故などに対して、自己の責任を基本とし参加することについては、主催者と選手間において相互理解があることを前提としています。※エントリーを行った時点でこの相互理解が成立しているものとみなします。
- 2 応急処置の救護所は、医師や看護師など医療関係者が待機しています。怪我などの応急処置は、選手だけでなく会場にいる全の人を対象としますが、救護所で対応可能なのはあくまで応急処置のみです。またその行為にともなう結果への責任は負いません。処置を受けた選手は、レース後、必ず専門医での受診をしてください。
- 3 救護者は治療対象者の競技中止を止める権限を有します。
- 4 怪我などの程度により、救助、救急隊を呼ぶことがあります。この場合にかかった費用は救護された方に負担するものとします。

#### 【8・その他】

- 1 大会出場中の写真・映像・記録・記事等の新聞、雑誌、テレビ、インターネット等への著作権、掲載権は、主催者に属します。
- 2 当日大会へ参加しなかった選手へは参加賞(食品を除く)がある場合は代表者に後日発送いたします。
- 3 当日完走証を受け取らずに帰宅された方で、完走証を希望する場合は事務局への連絡を持って発送いたします(1チームにつき一枚の発送です)。
- 4 経費圧迫や環境面への配慮などから参加賞が作成できない場合があります。
- 5 大会より提供される写真は個人の利用に限って許可します。商用利用の場合は必ず事務局に確認をしてください。
- 6 愛知県民の森は許可なくドローンを飛ばすことは禁止されています。
- 7 駐車場や会場(ブースでの買い物を含む)での事故、事件、トラブルは各当事者間で解決を図ってください。

**【9・保険】**

- 1 三井住友海上レクリエーション保険(代理(有)保険コンサルタント)  
・ 死亡後遺症:3000千円／入院:2000円(日)／通院:1000円(日)  
・ 天災、熱中症、食中毒、往復途上への特約あり

**【10・規則の改定と施行】**

- 1 2025年10月31日改定を行い、2026年より施行するもとする。

© 2025 一般社団法人ダモンデ